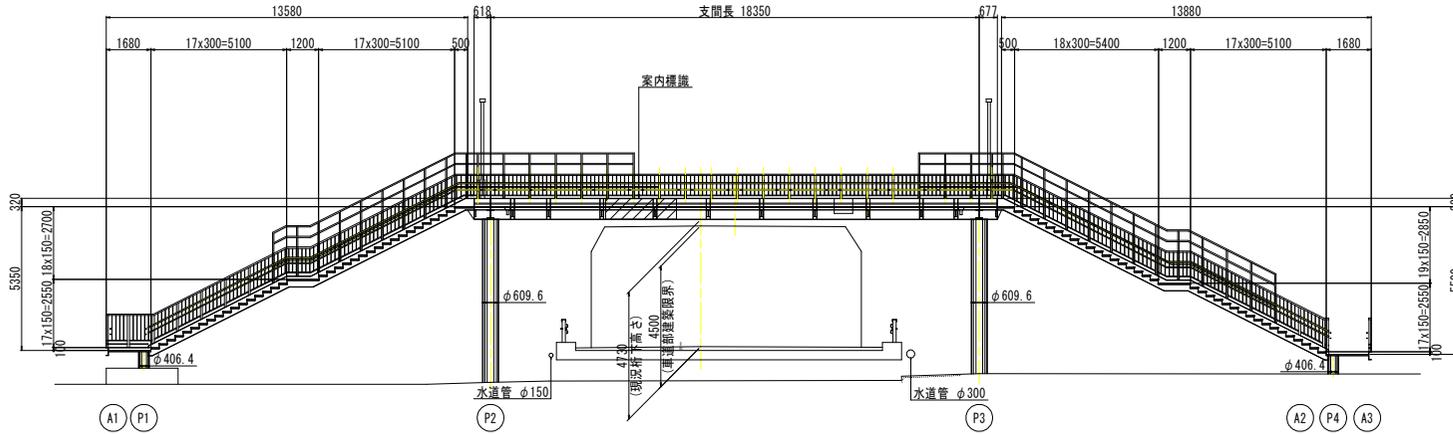
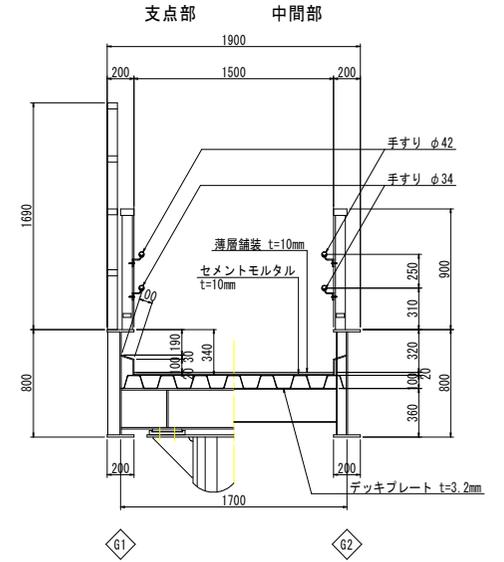


昭和町5丁目歩道橋 現橋一般図

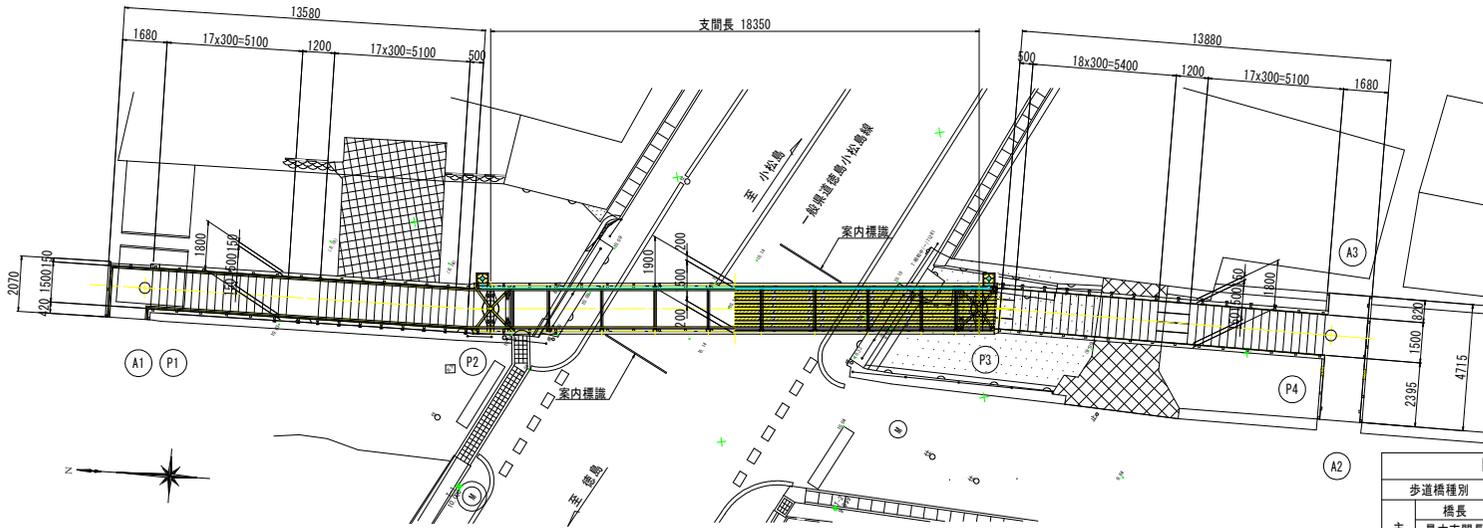
側面図 S=1:100



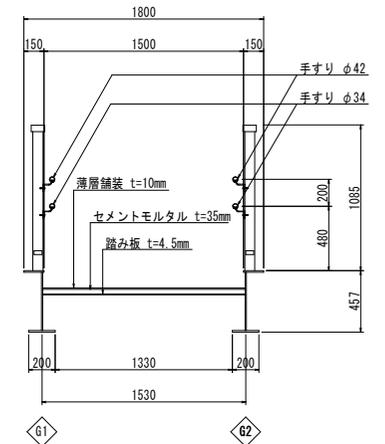
横断面断面図 S=1:20



平面図 S=1:100



階段断面断面図 S=1:20



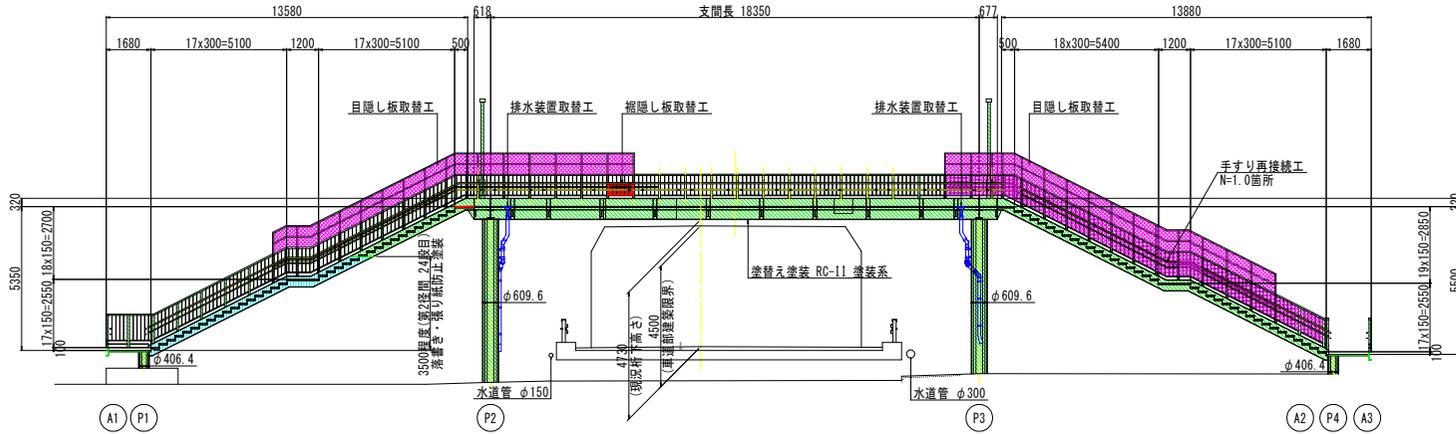
昭和町5丁目歩道橋概要	
歩道橋種別	歩行者専用歩道橋
橋長	51.100 m
最大支間長	18.350 m
径間数	6径間
幅員	1,500 m
桁下高	4.730 m
昇降形式	階段式
上部工形式	鋼浴接橋 1桁
下部工形式	柱橋脚鋼製
基礎形式	小橋台
完成年次	下部工:1968年 上部工:1968年

実施設計図面

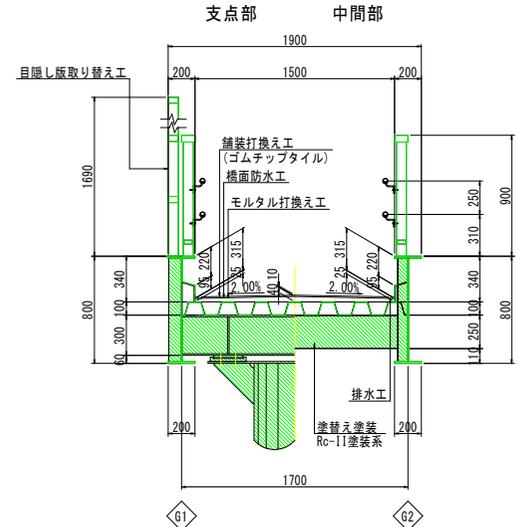
工事名	R7橋土 徳島小松島線 (昭和町5丁目歩道橋) 橋・階段 歩道橋修繕工事
路線名等	徳島小松島線
工事箇所	徳島市昭和町 (昭和町5丁目歩道橋)
図面名	昭和町5丁目歩道橋 現橋一般図
縮尺	図示 図面番号 1 / 19
会社名	
事業者名	徳島県実務員士整備局<徳島>

昭和町5丁目歩道橋 補修計画一般図

側面図 S=1:100

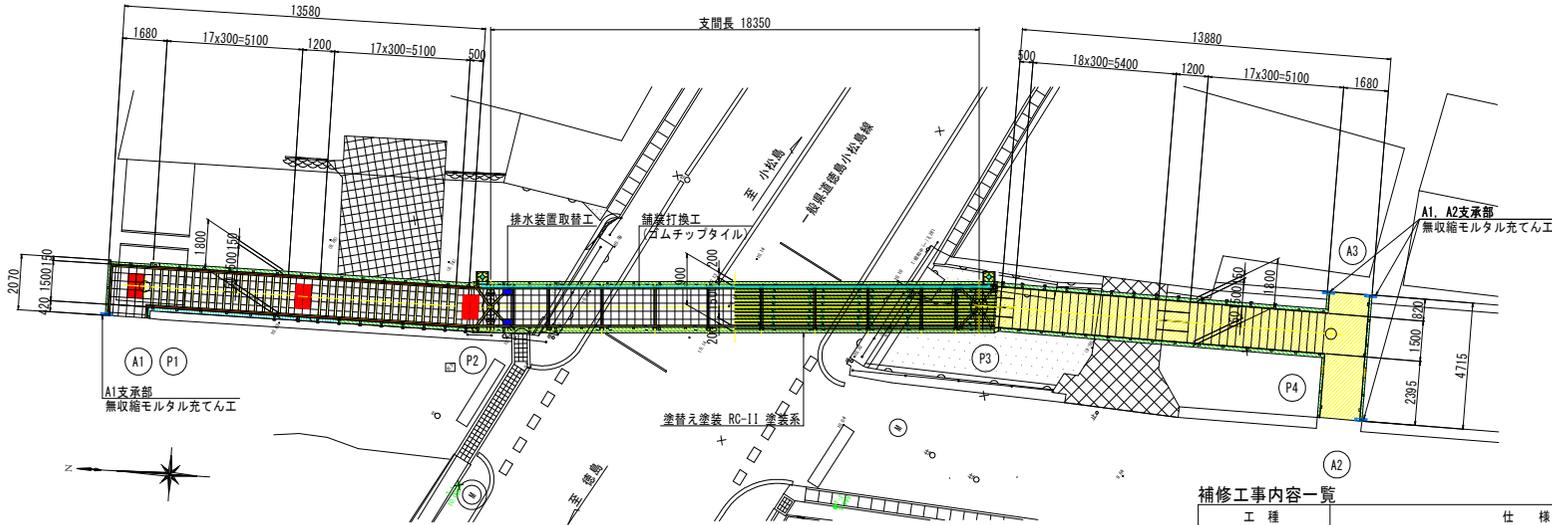


横断面断面図 S=1:20

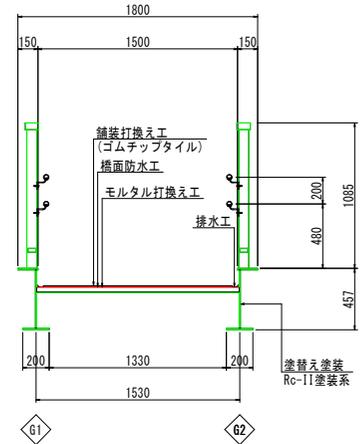


注記) 手すり再接続工は既設手すり固定ボルトを緩め、再設置を行うものである。

平面図 S=1:100



階段部断面図 S=1:20



補修工事内容一覧

工種	仕様	備考
塗替え塗装工	RC-11 塗装系, 落書き張り紙防止	
橋面舗装工	横断面部	ゴムチップタイル舗装, 橋面防水工
	階段部	ゴムチップタイル舗装, 橋面防水工
鋼材補修工	横断面部	紫外線硬化型FRPシート
	階段部	紫外線硬化型FRPシート
排水装置工	横断面部	排水装置取替工
支承浮き上がり対策工		無収縮モルタル充填工
防護柵工		目隠し板取替工
バリアフリー対策工		視覚障がい者用誘導タイル設置 (横断面部、階段部), 手すり再接続工

注記) 1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 寸法は、現場実測後決定する。

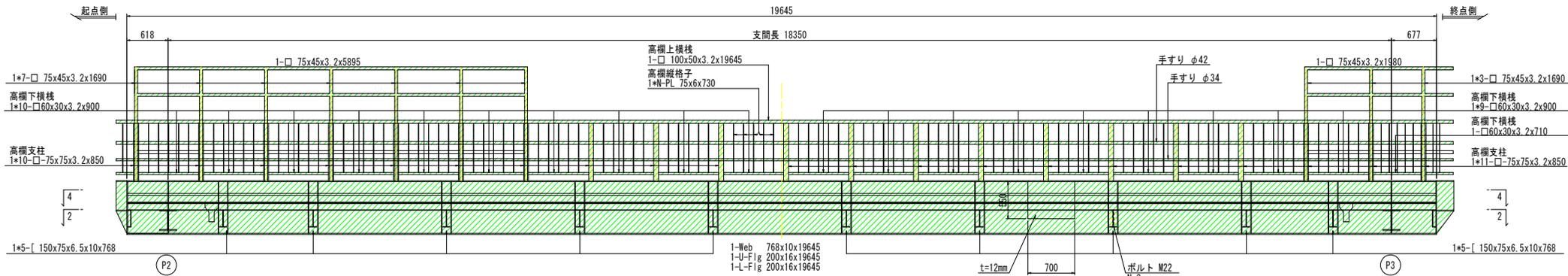
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線 (昭和町5丁目歩道橋) 橋・階段 歩道橋補修工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町 (昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 補修計画一般図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 19
会社名			
事業者名	徳島県実務土木整備局<徳島>		

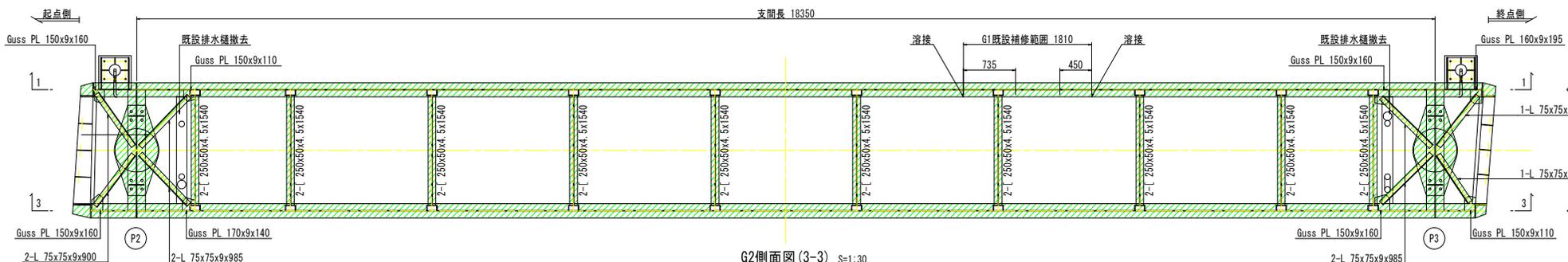
昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(1/6)

横断部

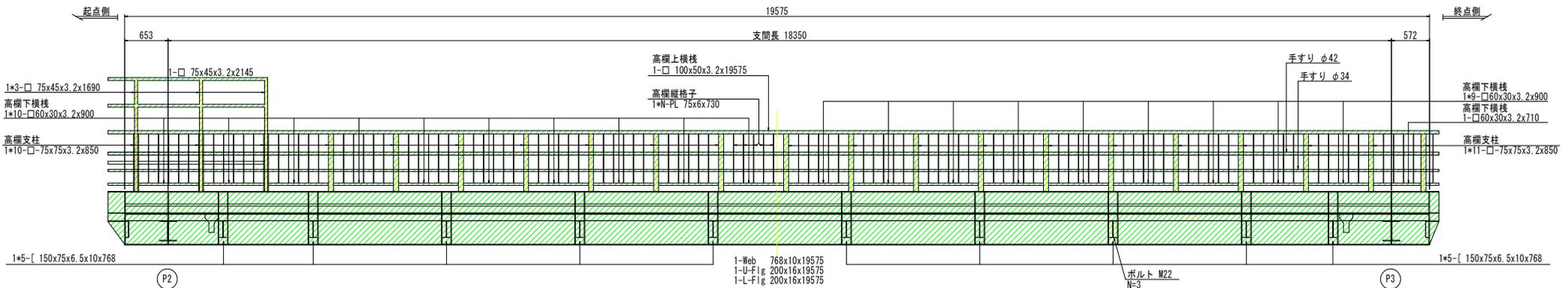
G1側面図(1-1) S=1:30



平面図(2-2) S=1:30



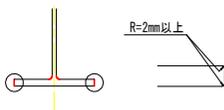
G2側面図(3-3) S=1:30



部材の角部処理

凡例

	RC-II塗装系
	RC-II塗装系(ジンクリッチペイントのみ)
	RC-II塗装系 + 落書き・貼紙防止塗装



- 注記)
- 塗り替え塗装の対象となる範囲の、自由端角部は固に示すようにグラインダー等により曲面加工を行う。ただし、素地調整後に角部処理が確認できた場合は、施工対象としない。
 - 処理延長は、現場での施工延長を計上し確定する。

注記)

- 本橋の既存塗装材料には、「鉛又はその化合物」が含まれているため、鉛中毒予防規則等関係法令に従い、湿式による作業の実施、作業主任者の選任と適切な作業指揮の実施、有効な保護具の着用等を実施する。
※: 過年度塗膜調査にて確認済み。
- 本橋の素地調整工法には、「塗膜剥離剤」を使用した工法を基本にしているが構造細部等で素地調整が十分でない箇所は、工具等で適宜素地調整の補完作業を行うこと。
- 湿式塗膜剥離剤は、剥離試験を実施し適正を確認すること。
- 塗装前には、付着塩化物量が50mg/m²以下になっていることを確認した後、塗装を行うものとする。
- 副産物および支柱の下側には、「落書き・貼紙防止塗装」を施す。
- 塗膜除去作業により発生した廃棄物は、関係法令に従って特別管理産業廃棄物の特定有害な鉛(鉛)として処理すること。

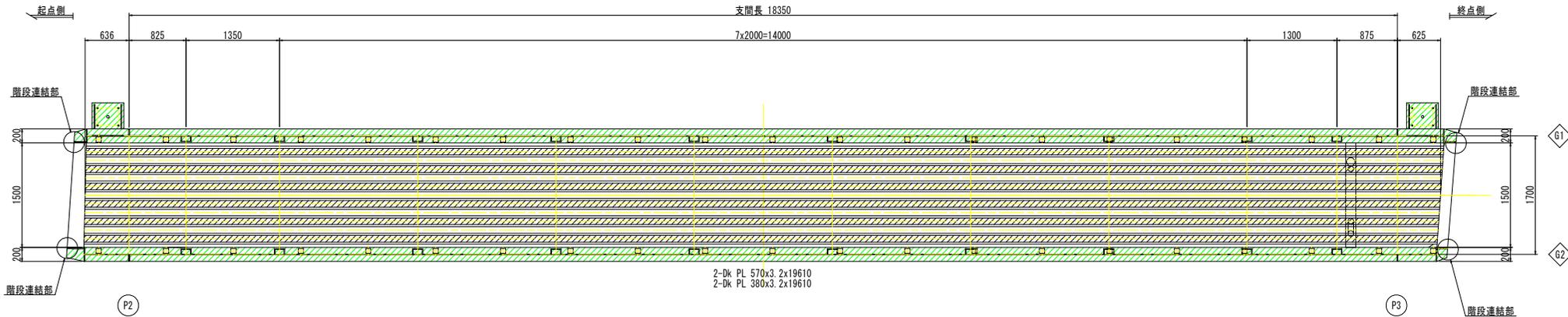
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島橋(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島橋		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(1/6)		
縮尺	S=1:30	図面番号	3 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備課<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(2/6)

横断部

平面図(4-4) S=1:30

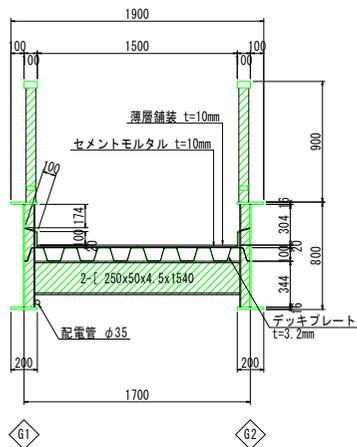
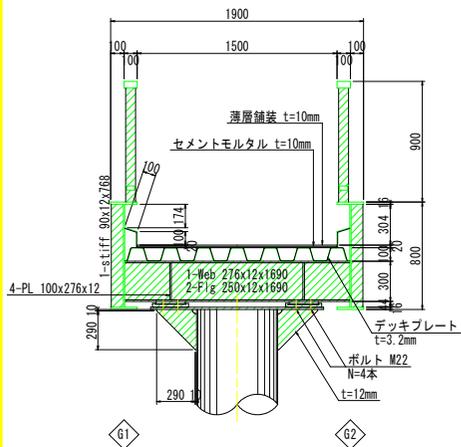


支点部(P2, P3)断面図 S=1:20

中間部断面図 S=1:20

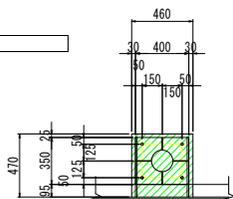
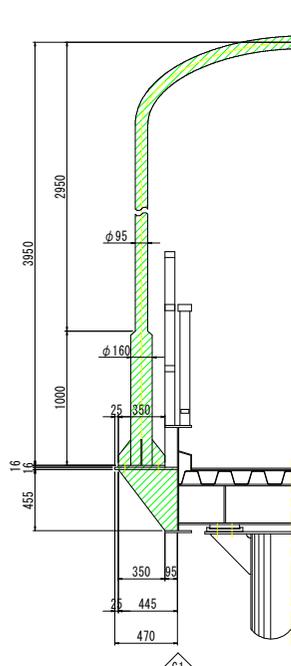
照明灯 S=1:20

階段連結部詳細図 S=1:10

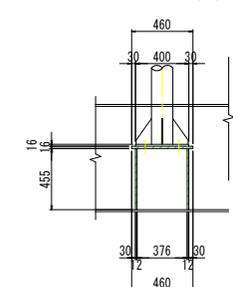


照明灯側面図

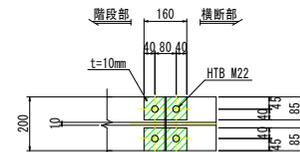
ブラケット平面図



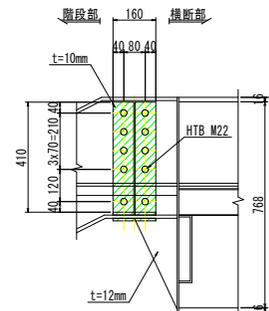
ブラケット正面図



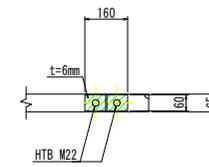
L-Fig 上面添接板



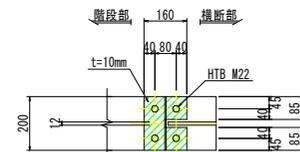
主桁Web 添接板



階段部中間Rib 添接板



L-Fig 下面添接板



凡例	
	RC-II塗装系
	RC-II塗装系(ジンクリッチペイントのみ)
	RC-II塗装系+落書き・貼り紙防止塗装

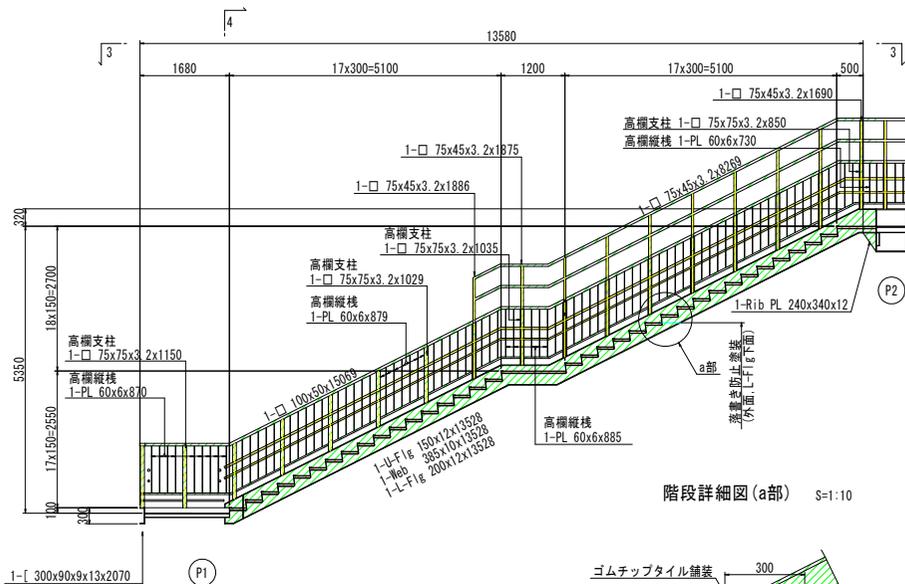
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・階段 歩道橋修繕工事
路線名等	徳島小松島線
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)
図面名	昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(2/6)
縮尺	図示 図面番号 4 / 19
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>

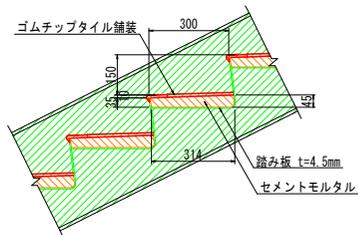
昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(3/6)

起点側階段部

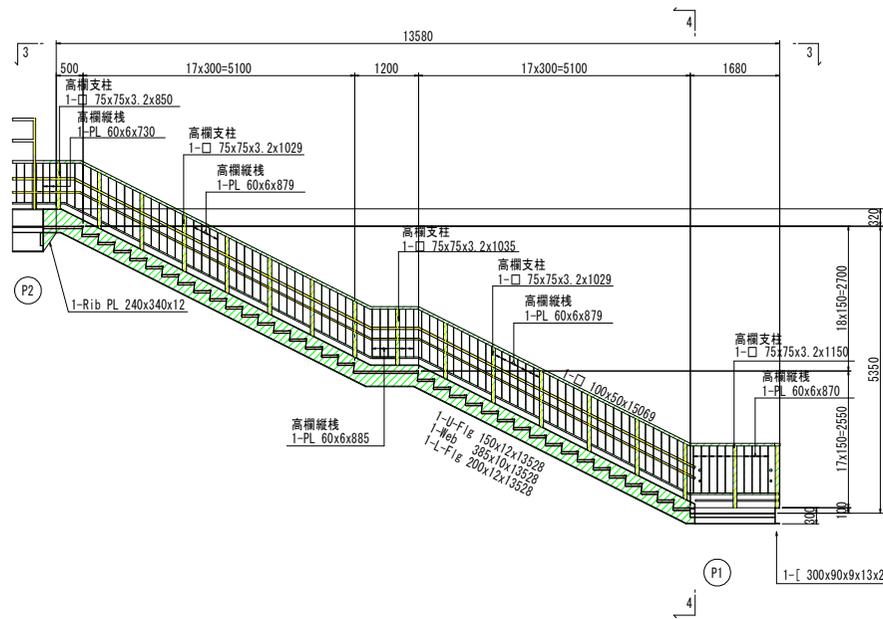
側面図(1-1) S=1:50



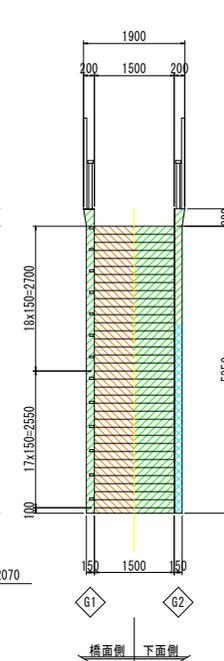
階段詳細図(a部) S=1:10



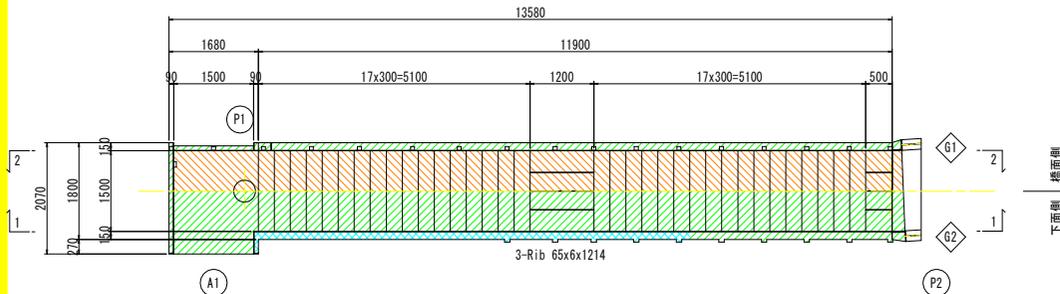
側面図(2-2) S=1:50



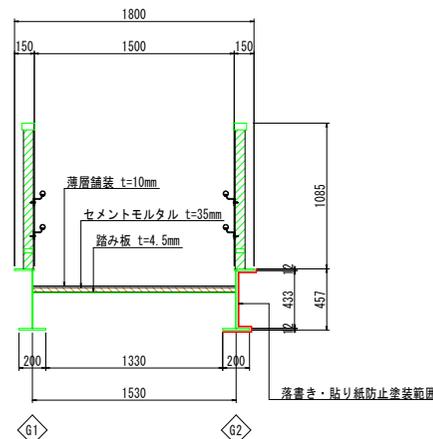
正面図(4-4) S=1:50



平面図(3-3) S=1:50



階段部断面図 S=1:20



凡例

	RC-II塗装系
	RC-II塗装系(ジャンクリッチペイントのみ)
	RC-II塗装系 + 落書き・貼り紙防止塗装

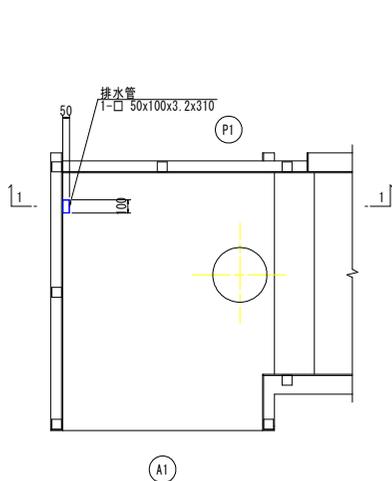
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(3/6)		
縮尺	図示	図面番号	5 / 19
会社名			
事業者名	徳島県支部員士整備局<徳島>		

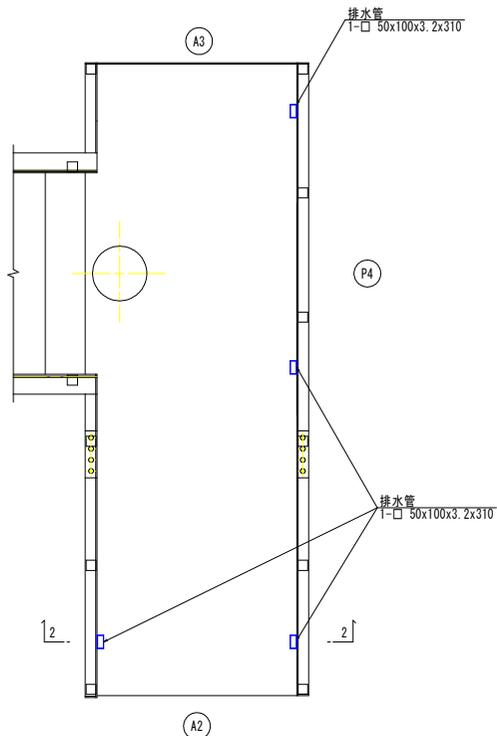
昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(6/6)

排水管詳細図

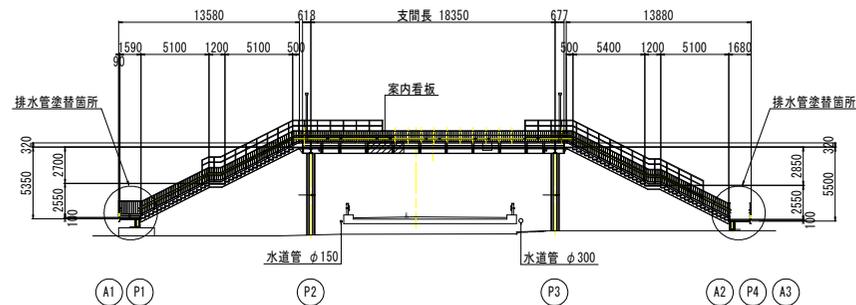
第1径間平面図 S=1:20



第5・6径間平面図 S=1:20



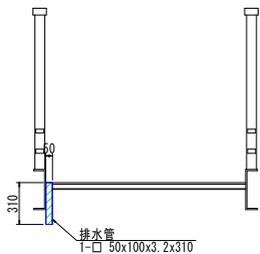
位置図 S=1:100



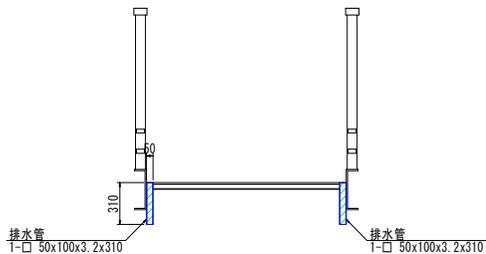
凡例

	RC-II塗装系
	RC-II塗装系(ジンクリッチペイントのみ)
	RC-II塗装系 + 落書き・貼り紙防止塗装

第1径間正面図(1-1) S=1:20



第5・6径間正面図(2-2) S=1:20



塗替え塗装工

塗替え塗装仕様: RC-II塗装系 (はけ, ローラー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗料間隔
素地調整	2種			4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント ※1	600	---	1日~10日 ※2
下塗	弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	60	1日~10日
下塗	弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	60	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	30	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	25	---
クリアー ※3	落書き, 貼紙防止透明塗布剤	70~80	15	---

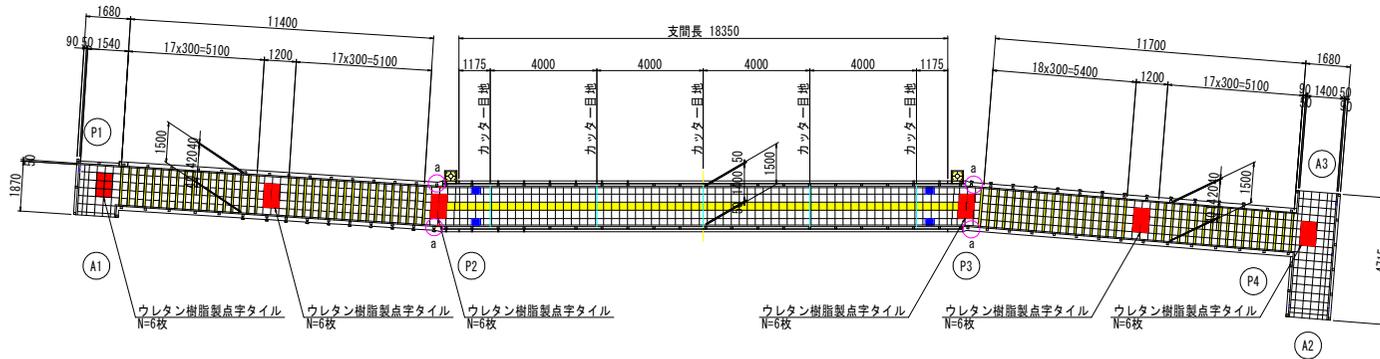
※1: 素地調整程度2種ではあるが、健全なジンクプライマーやジンクリッチペイントを残し、ほかの旧塗膜を全面除去した場合は、鋼材露出部のみ有機ジンクリッチペイントを塗布する。この際、使用量の目安は240g/m²程度とする。素地調整程度2種で旧塗膜を全面除去した場合は、有機ジンクリッチペイントの使用量を600g/m²とする。
 ※2: 現場の施工条件に応じて塗料間隔を別途取り決める場合もある。
 ※3: 階段下面及び橋脚支柱下部のみ落書き、貼紙防止透明塗布剤を塗布する。

実施設計図面

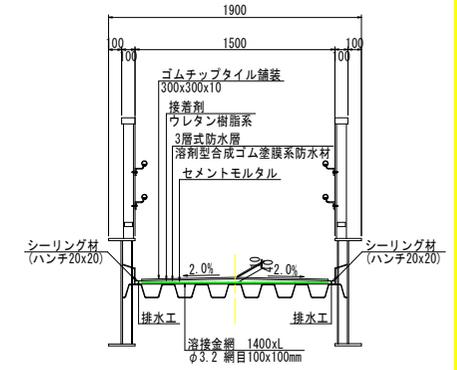
工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 塗替え塗装工詳細図(6/6)		
縮尺	図示	図面番号	8 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 舗装工詳細図(1/2)

平面図 S=1:100



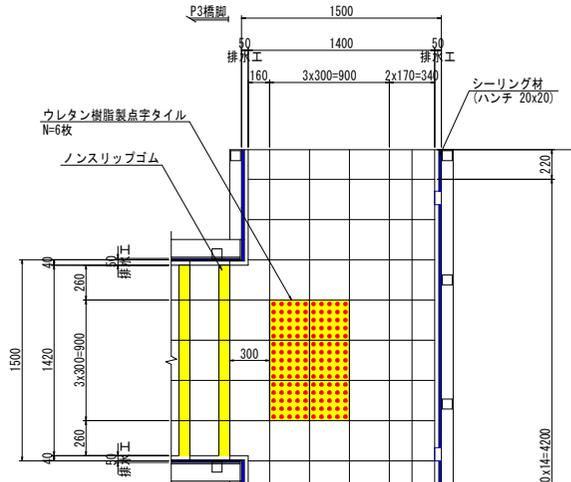
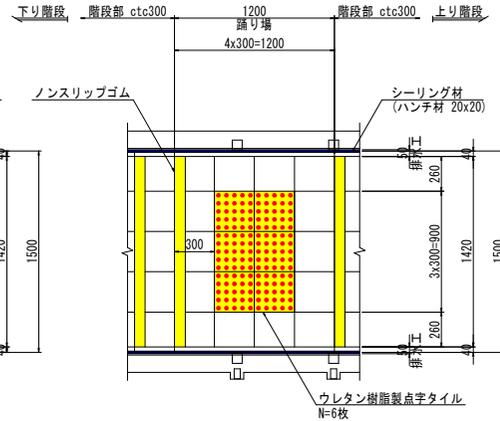
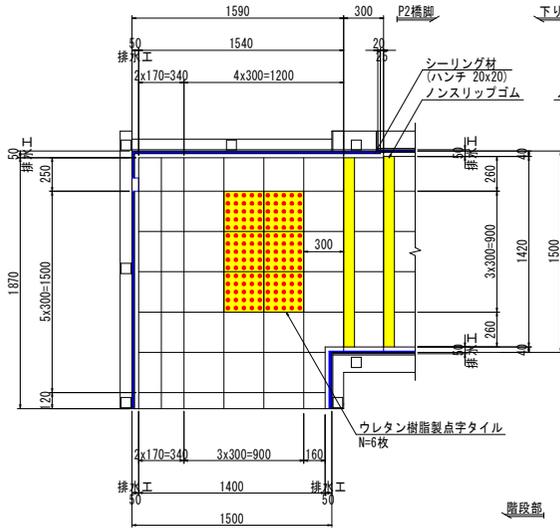
横断面断面図 S=1:20



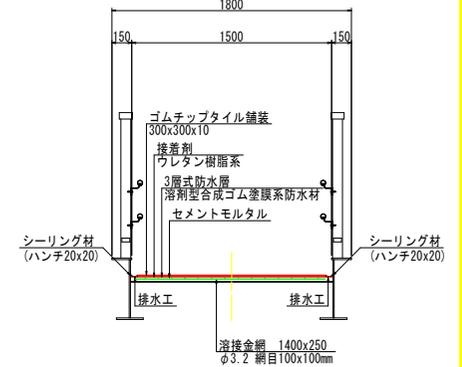
P1橋脚部平面図 S=1:20

階段部踊り場平面図 S=1:20

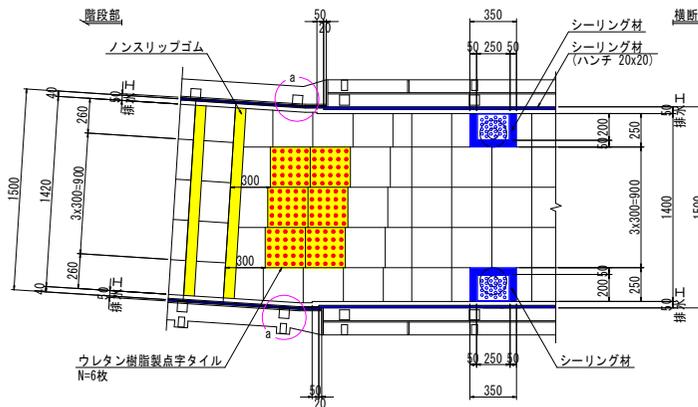
P4橋脚部平面図 S=1:20



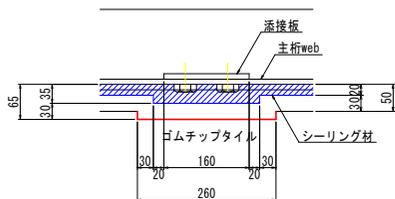
階段部断面図 S=1:20



P2橋脚部平面図 S=1:20



添接部(a部)拡大図 S=1:5



カッター目地詳細図 S=1:2



注記

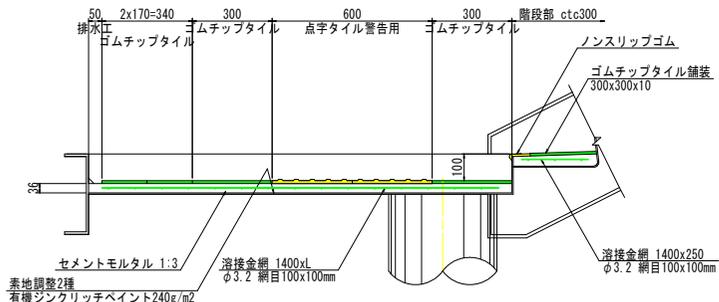
1. 工事着手前に現場の再計測を行い施工範囲を確認すること。
2. ゴムチップタイトルの割り付けは、施工範囲を確認した後、適宜現場に合うよう変更対応のこと。
3. 使用する材料は、担当者に承認をうけること。
4. モルタルを取り壊す際は、細かくカッターを入れ容易にはつりを行えるようにし、騒音に配慮した施工を行うこと。

実施設計図面

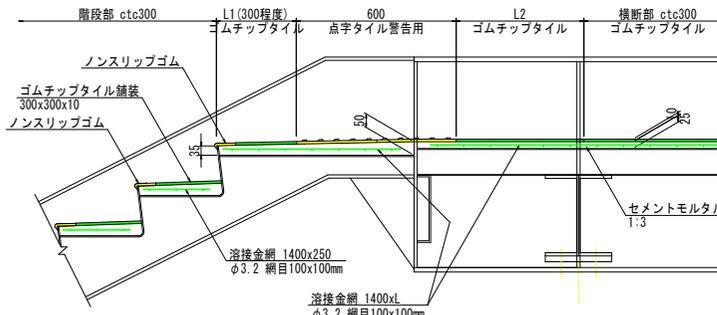
工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 舗装工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	9 / 19
会社名			
事業者名	徳島県実務員士整備員<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 舗装工詳細図(2/2)

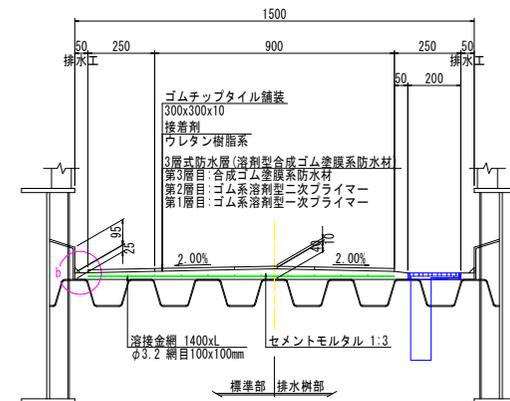
P1・P4橋脚接続部断面図 S=1:10



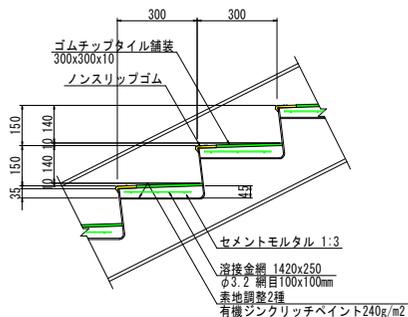
P2・P3橋脚接続部側面図 S=1:10



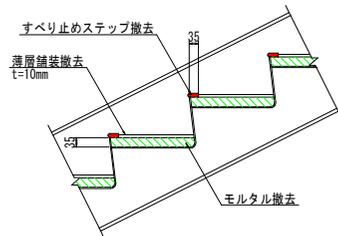
横断面断面図 S=1:10



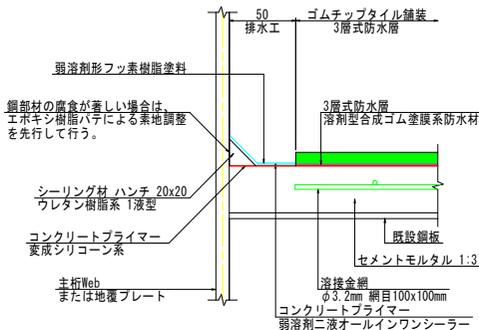
階段部舗装工詳細図 S=1:10



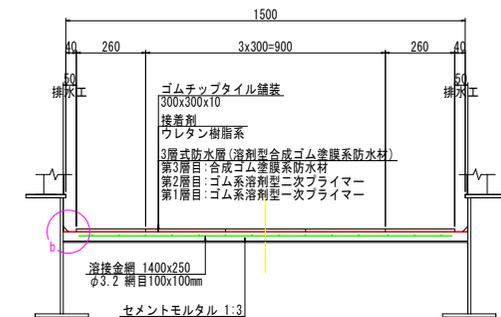
階段部取り壊し詳細図 S=1:10



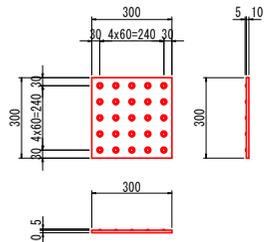
b部詳細図 S=1:2



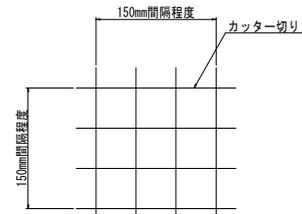
階段部断面図 S=1:10



視覚障がい者用誘導タイル S=1:10
ウレタン樹脂製点字タイル



モルタルカッター切り要領図 S=1:10



概略施工手順

- 1) 既設コンクリートブロック及び調整モルタルの撤去
- 2) 施工面の下地調整 (不陸調整、素地調整(2種)、有機ジンクリッチペイント240g/m2を塗布)
- 3) 溶接金網配置、セメントモルタル打設
- 4) 下地の排水勾配の確保
- 5) 下地のほこり、ゴミ、油分などを完全に除去し清掃
- 6) 3層式防水層(溶剤型合成ゴム塗膜系防水材料)塗布
- 7) 芯出し、位置決め
- 8) 接着剤の塗布(施工面積、接着剤放置時間)に注意
 - ・貼り合わせ作業は、2~3m2単位で繰り返す行う。
 - ・標準塗布量は約600g/m2である。

	夏(25~35℃)	春・秋(15~25℃)	冬(5~15℃)
下地となじませ	10~20分	15~25分	20~30分
貼合せ可能時間	40~60分	50~70分	60~80分
標準硬化時間	約1日	約1日	約1日

- 9) ゴムチップ平板の貼り合わせ(場所によりカッター切断)
- 10) ローラなどで転圧し、よく圧させる

注記) 施工手順及び仕様は、使用する製品の施工要領書に準じる。

使用材料性能表

項目	使用標準値	備考
引っ張り強さ	0.6 Mpa	JIS K 6251 に準じる
伸び率	93 %	JIS K 6251 に準じる
硬さ	62 C Type	JIS K 6253 に準じる
衝撃吸収性	80~98g	JIS A 6519 に準じる
滑り抵抗CSR (DRY/Wet)	0.73 CSR / 0.73 CSR	JIS A 1454 に準じる
透水性	0.7 cm/sec	日本道路建設業協会

実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島橋 (昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島橋		
工事箇所	徳島市昭和町 (昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 舗装工詳細図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	10 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

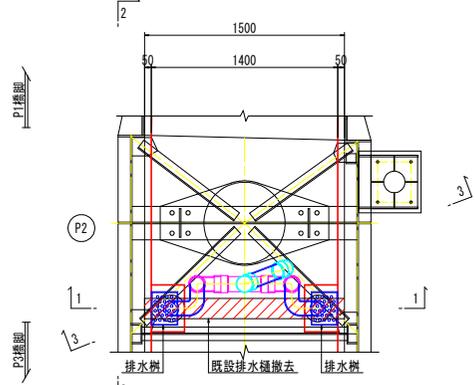
注記

1. 工事着手前に現場の再計測を行い施工範囲を確認すること。
2. ゴムチップ平板の割り付けは、施工範囲を確認した後、適宜現場に合うよう変更対応のこと。
3. 使用する材料は、担当者に承認をうけること。
4. モルタルを取り壊す際は、細かくカッターを入れ容易にはつりを行えるようにし、騒音に配慮した施工を行うこと。

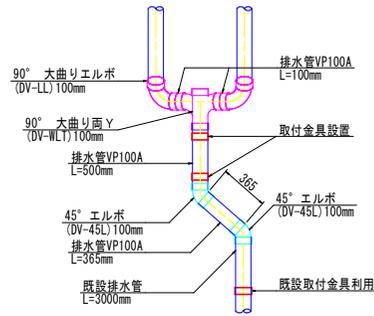
昭和町5丁目歩道橋 排水工詳細図(1/2)

P2橋脚部

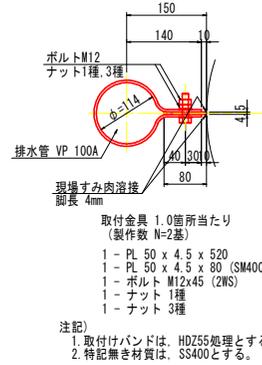
排水装置平面図 S=1:20



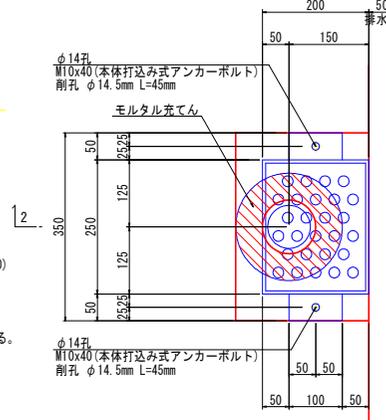
排水管側面図(3-3) S=1:20



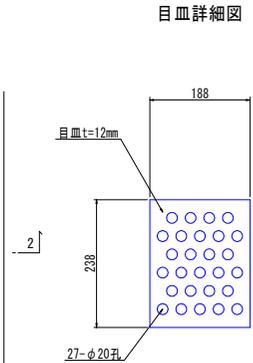
取付け金具詳細図 S=1:5



平面図(1-1)

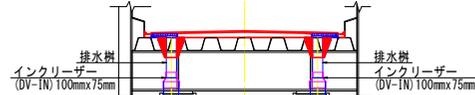


排水樹詳細図 S=1:5

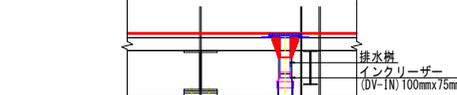


目皿詳細図

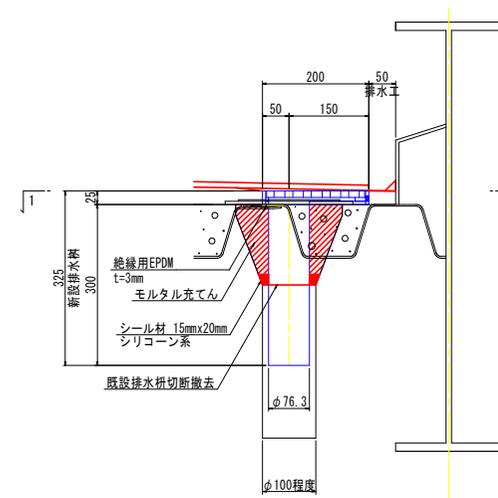
排水装置正面図(1-1) S=1:20



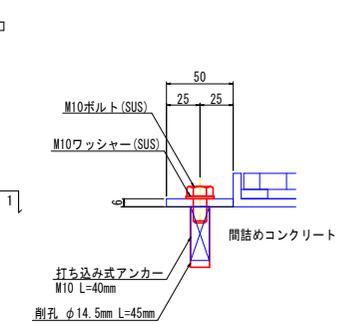
排水装置側面図(2-2) S=1:20



断面図(2-2)



排水樹固定部(参考図) S=1:2



- 注記
1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
 2. 排水装置はISステンレス排水装置に準ずる。
 3. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
 4. 現地調査にて寸法確定後製作する。

排水装置補修内容一覧表

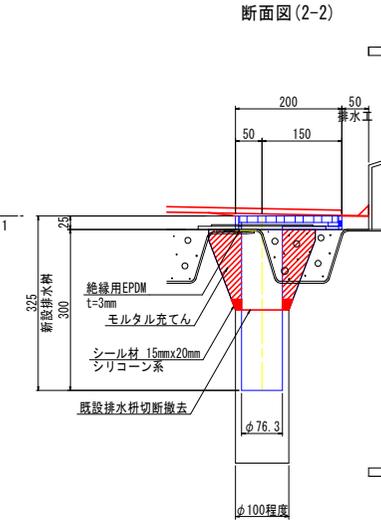
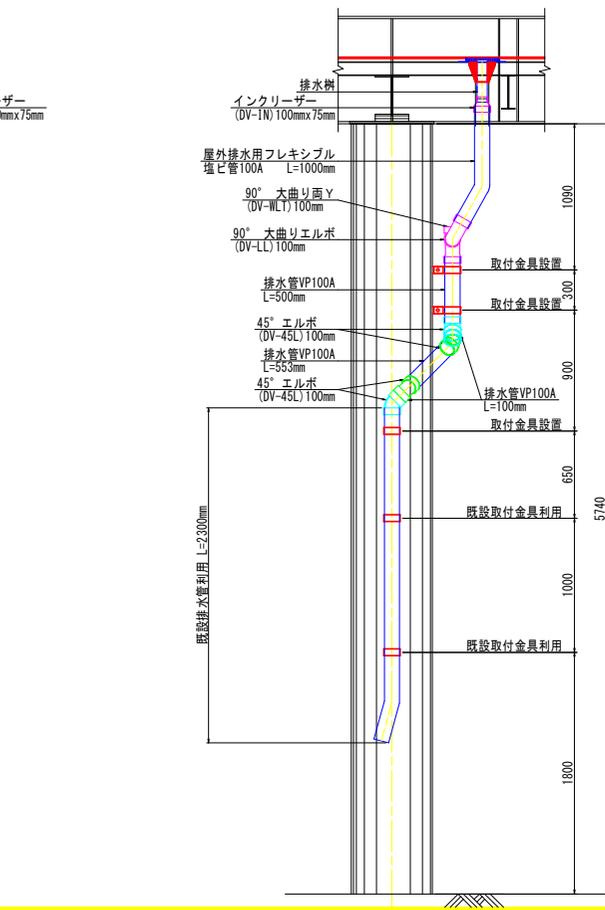
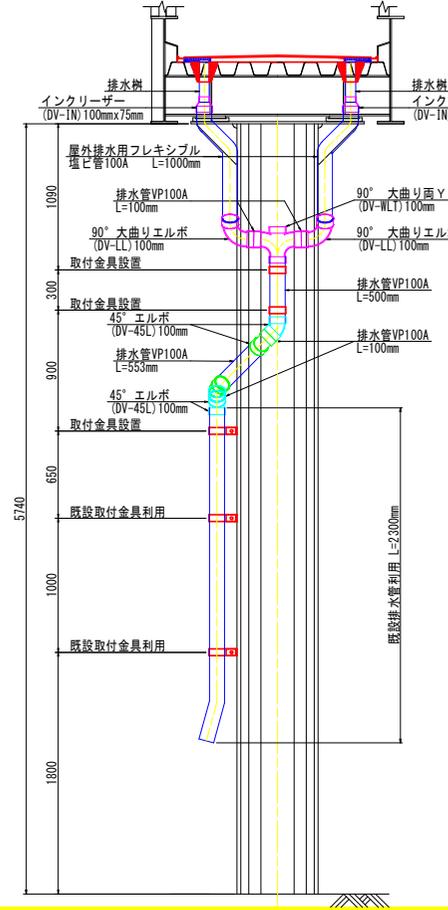
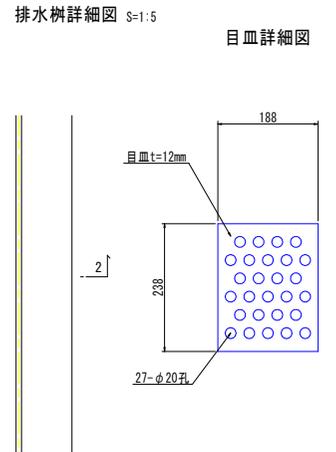
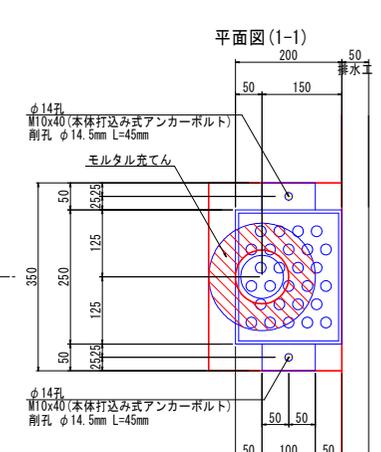
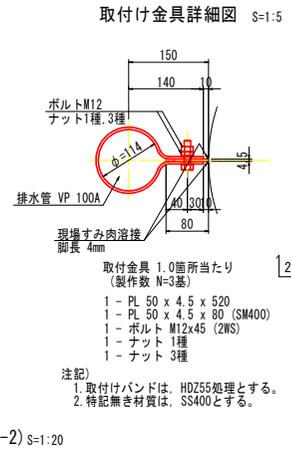
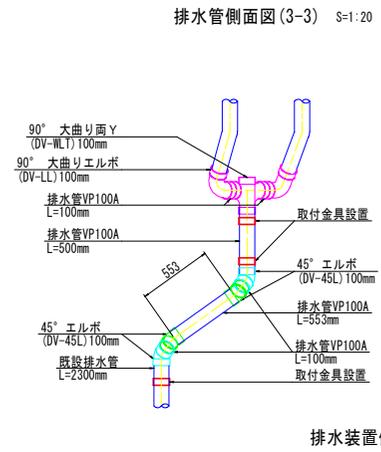
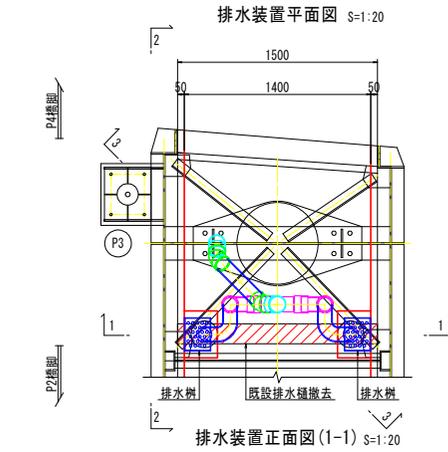
名称	仕様・規格	単位	P2側	備考
排水樹	ステンレス排水樹	基	2	
インクリーザー	DV-IN-100mmx75mm	個	2	
フレキシブル塩ビ管	100A L=1000mm(屋外排水用)	本	2	
排水管	VP100A	m	1.1	
90°大曲りエルボ	DV-LL-100mm	個	2	
90°大曲り両Y	DV-WLT-100mm	個	1	
45°エルボ	DV-45L-100mm	個	2	
取付金具	t≦38mm SS400, SM400	個	2	

実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 排水工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図番	11 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 排水工詳細図(2/2)

P3橋脚部



排水装置補修内容一覧表

名称	仕様・規格	単位	P3側	備考
排水樹	ステンレス排水樹	基	2	
インクリーザー	DV-IN-100mmx75mm	個	2	
フレキシブル塩ビ管	100A L=1000mm(屋外排水用)	本	2	
排水管	VP100A	m	1.5	
90°大曲りエルボ	DV-LL-100mm	個	2	
90°大曲り両Y	DV-WLT-100mm	個	1	
45°エルボ	DV-45L-100mm	個	4	
取付金具	t≦38mm SS400, SM400	個	3	

実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 排水工詳細図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	12 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

- 注記)
- 特記なき材質はすべてSUS304とする。
 - 排水装置はISステンレス排水装置に準ずる。
 - t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
 - 現地調査にて寸法確定後製作する。

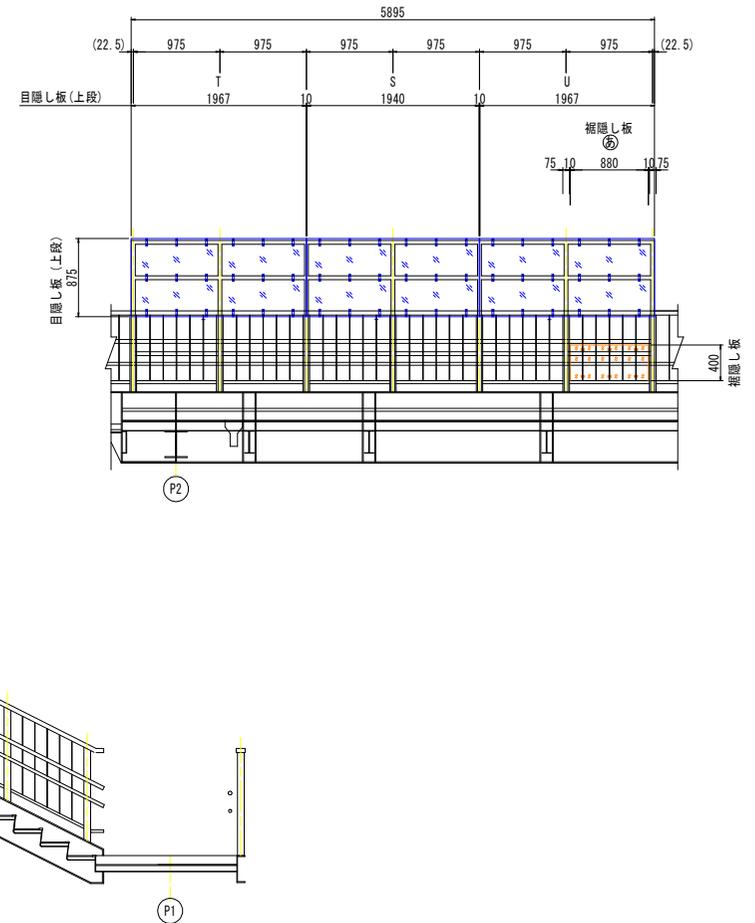
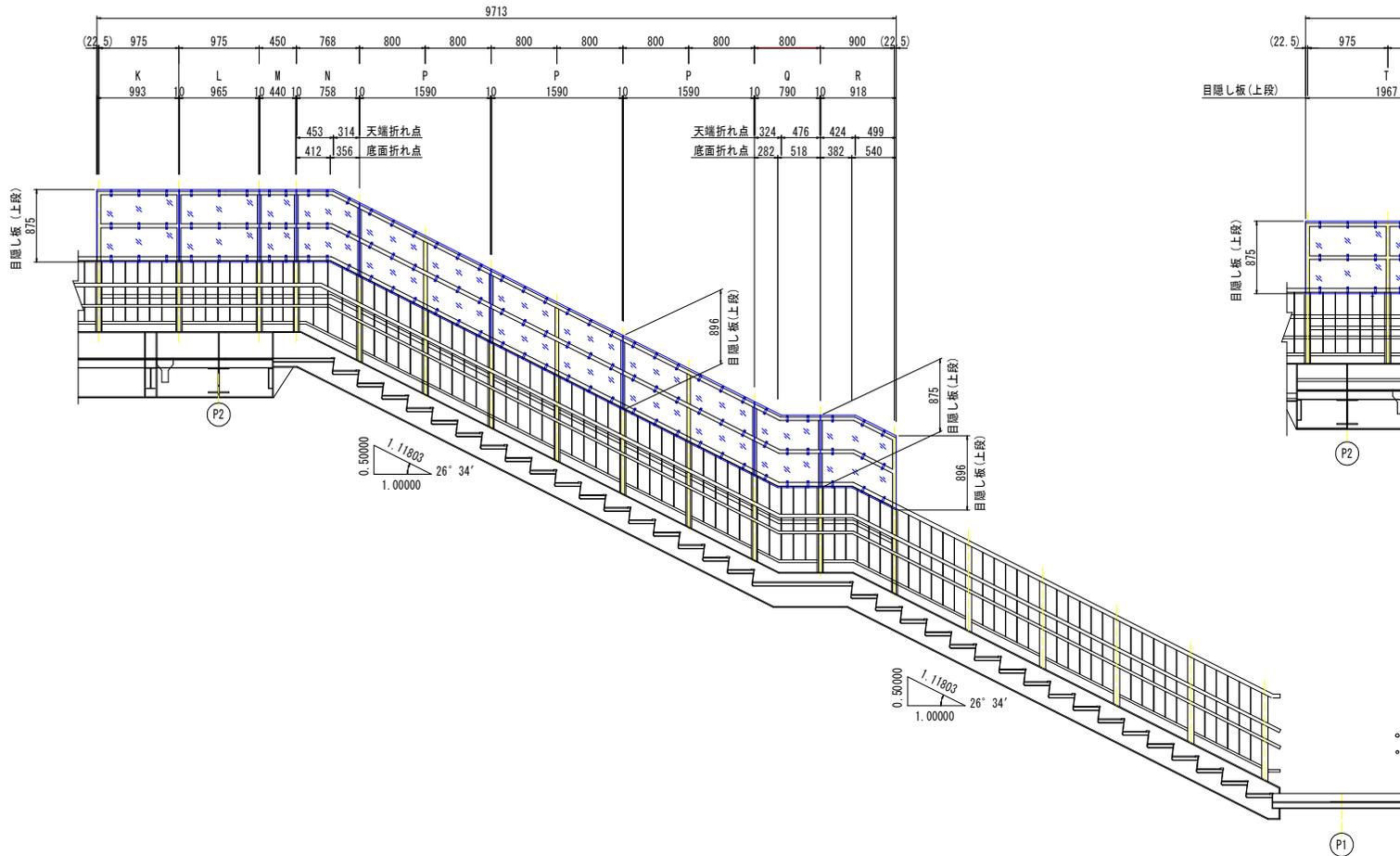
昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(1/3)

姿図(起点側階段・横断部)

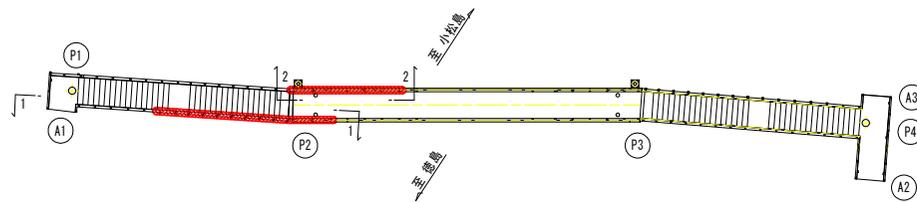
G2側側面図(1-1) S=1:30

目隠し板(上段)=28m827
目隠し板(下段)=14m098
裾隠し板=0m880

G1側側面図(2-2) S=1:30



位置図 S=1:150



注記
1. 裾隠し板の形状は、既設高欄形状を確認の上で決定すること。

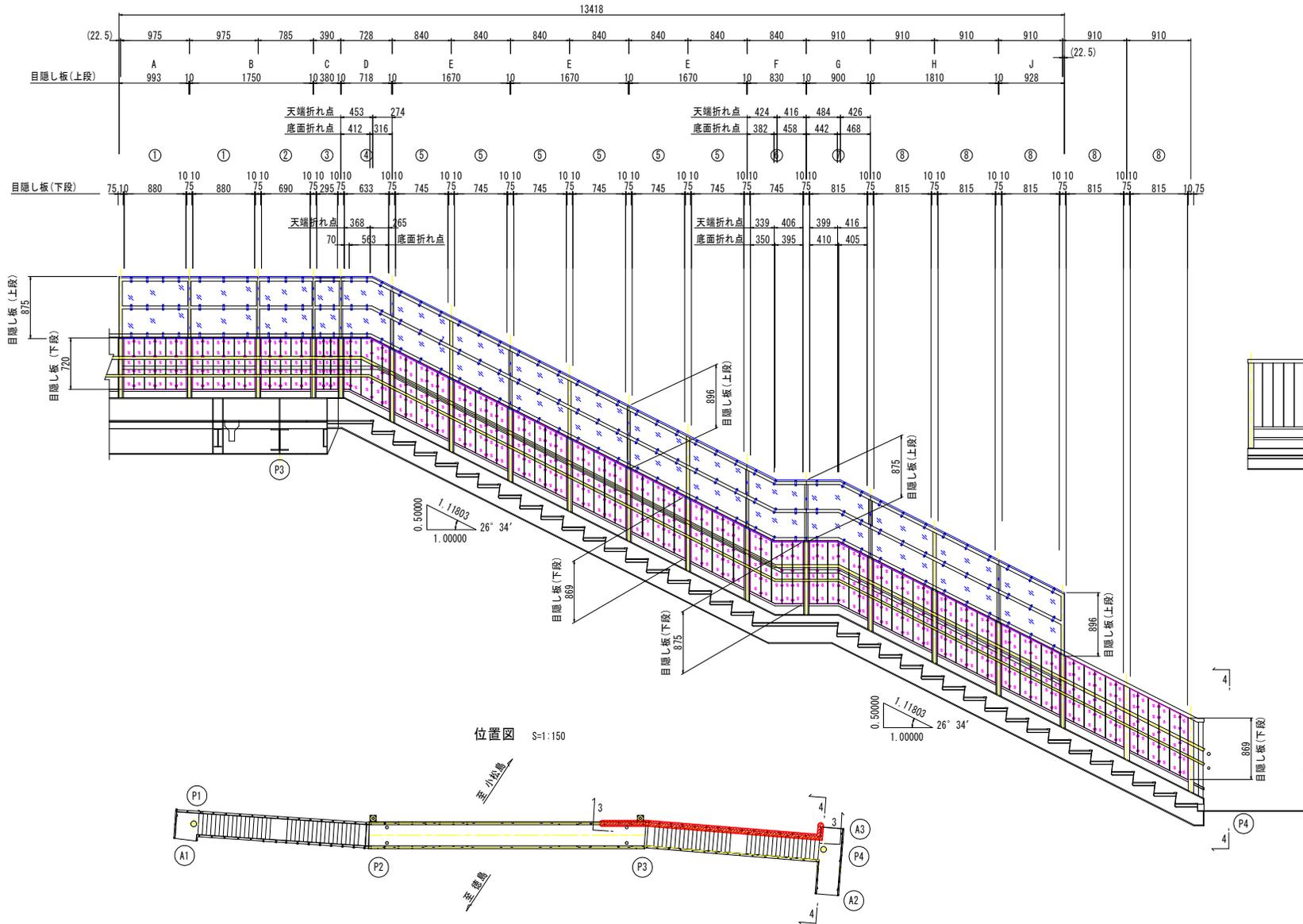
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・階段・歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(1/3)		
縮尺	図示	図面番号	13 / 19
会社名			
事業者名	徳島県実務員士整備局<徳島>		

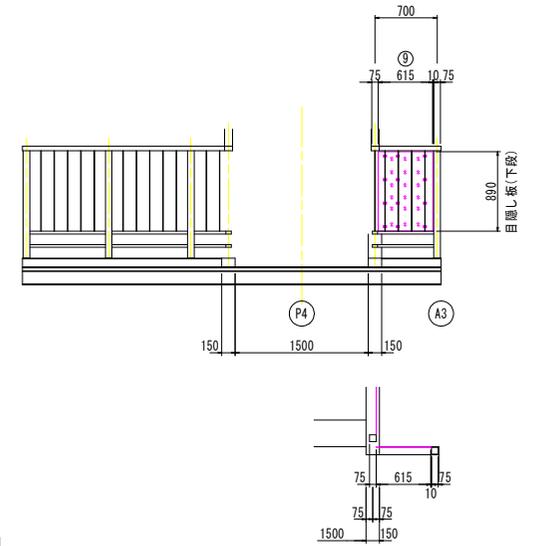
昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(2/3)

姿図(終点側階段部)

G1側側面図(3-3) S=1:30



G1側側面図(4-4) S=1:30



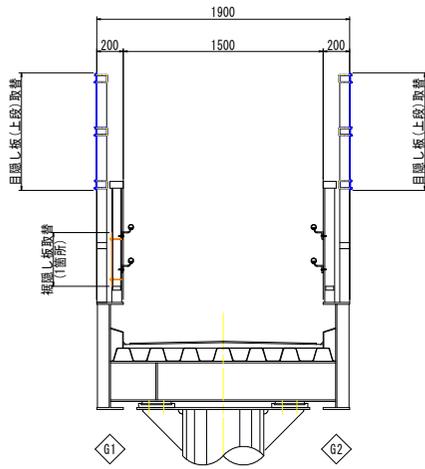
注記
1. 裾隠し板の形状は、既設高欄形状を確認の上で決定すること。

実施設計図面

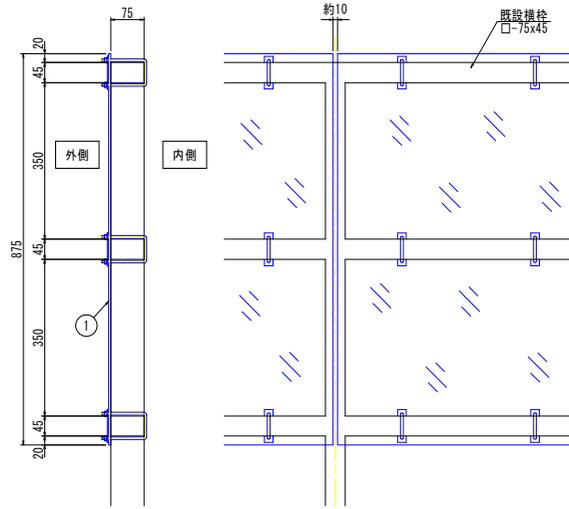
工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋) 橋・階段 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(2/3)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 19
会社名			
事業者名	徳島県実務員士整備局<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(3/3)

起点側断面図 S=1:20

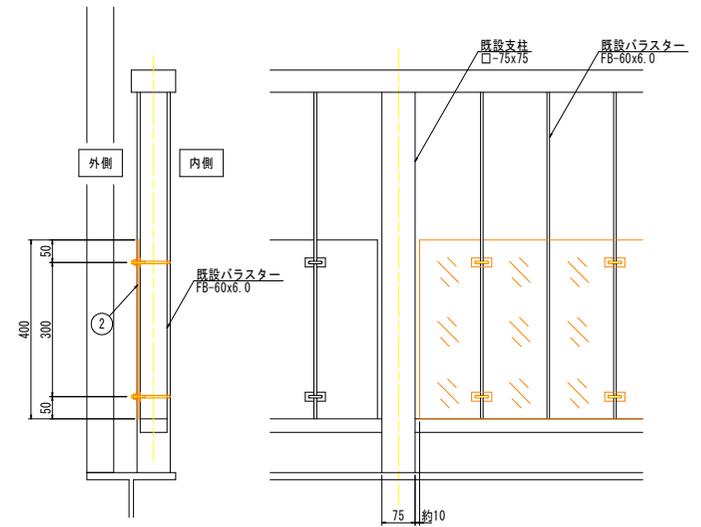


目隠し板(上段)組立詳細図 S=1:6
ポリカーボネート板 t=5

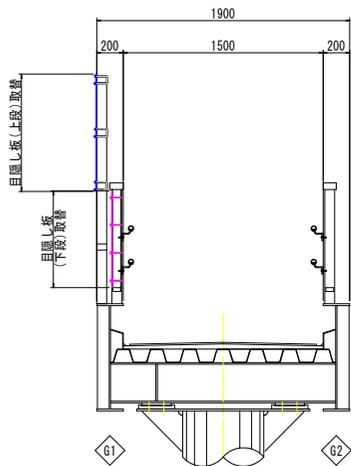


注記) 寸法はLEVEL部寸法を示す。

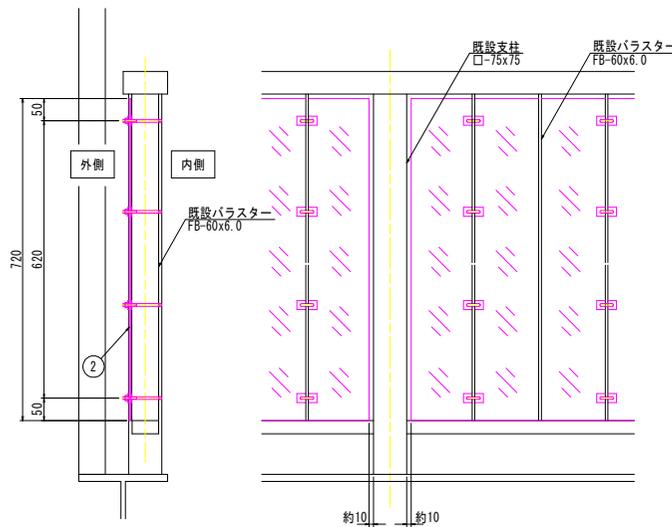
裾隠し板 組立詳細図 S=1:6
ポリカーボネート板 t=3



終点側断面図 S=1:20

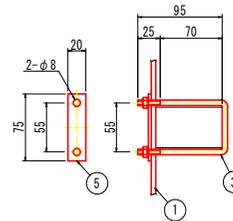


目隠し板(下段)組立詳細図 S=1:6
ポリカーボネート板 t=3

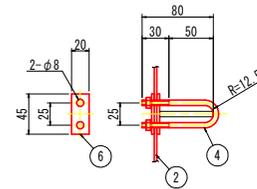


注記) 寸法はLEVEL部寸法を示す。

Uボルト詳細図 S=1:3



Uボルト詳細図 S=1:3



材料表

記号	名称	寸法	材質	備考
1	目隠し板(上段)	t=5	ポリカーボネート	
2	目隠し板(下段)裾隠し板	t=3	ポリカーボネート	
3	Uボルト(75x45用)	M6	SUS304	N(2), SW(2) 付
4	Uボルト(60x6用)	M6	SUS304	N(2), SW(2) 付
5	角座金	20x75x3	SUS304	
6	角座金	20x45x3	SUS304	

注記) Nはナット, Wはワッシャー, SWはスプリングワッシャーを示す。

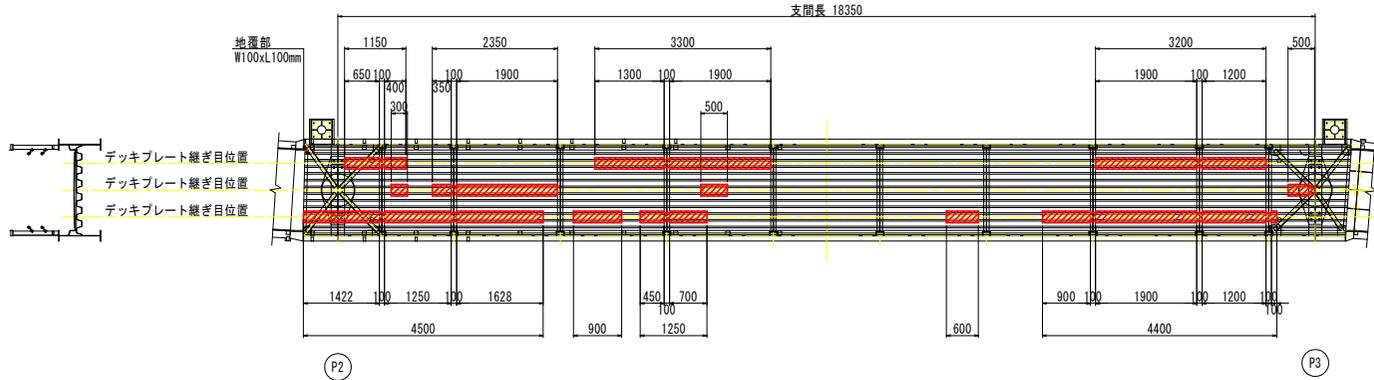
実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋)橋・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 裾隠し・目隠し詳細図(3/3)		
縮尺	図示	図面番号	15 / 19
会社名			
事業者名	徳島県実務員士整備局<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 鋼部材補修工詳細図

横断面平面図

紫外線硬化型FRPシート張付け位置図 S=1:50

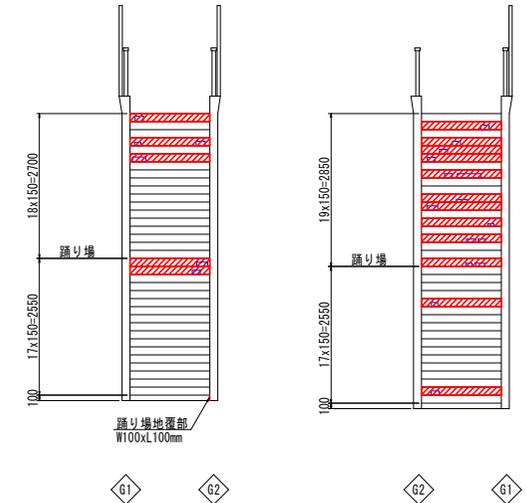


凡例

	紫外線硬化型FRPシート張付け範囲
	損傷箇所(板厚減少)
	損傷箇所(孔食)

起点側階段正面図

終点側階段正面図

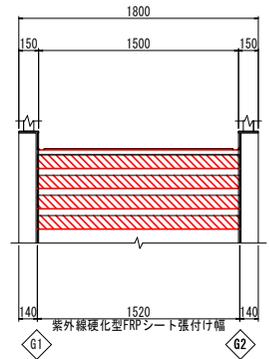
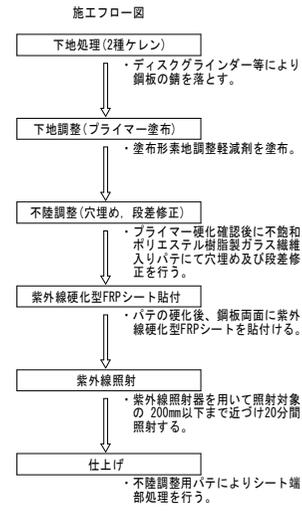
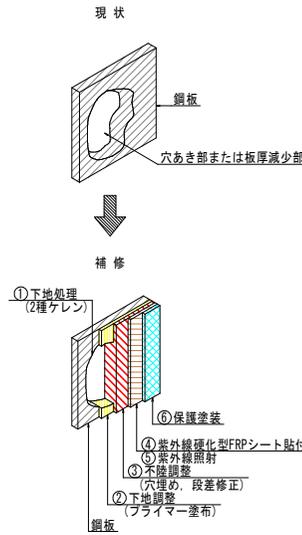
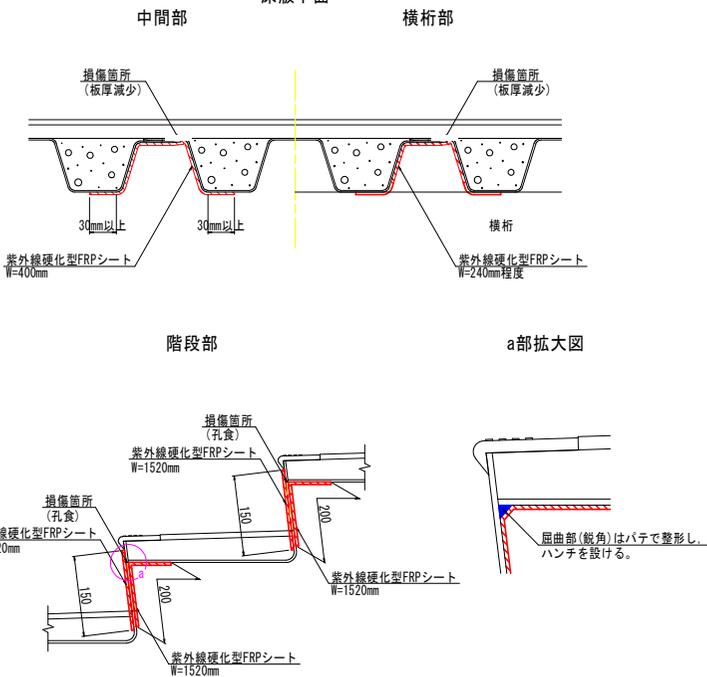


鋼部材断面修復工詳細図 S=1:5

紫外線硬化型FRPシート設置工

[紫外線照射あり]

階段正面図 S=1:20



注記
 1. 工事着手前に現場の再計測を行い施工範囲を確認すること。
 2. 紫外線硬化型FRPシートの端部は平坦面に30mm以上の張付け白を確保すること。
 また、鋭角部内側に貼る場合は、シートの跳ねがりを防止するために、パテ剤でハンチを設けた上で施工すること。
 3. ケレン作業等により新たに孔食が発見された場合は、発注者と協議の上で施工範囲を変更すること。

実施設計図面

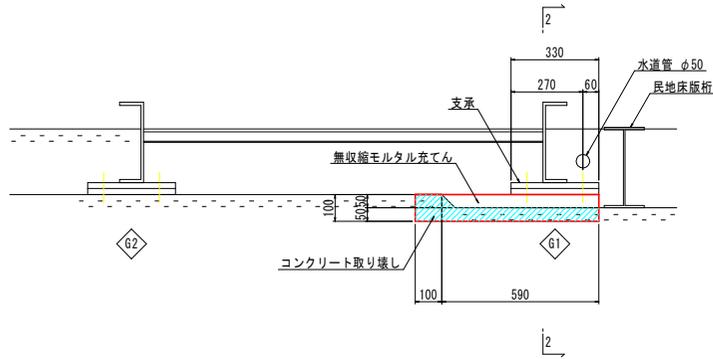
工事名	R7橋土 徳島小松島線(昭和町5丁目歩道橋)橋・階段歩道橋補修工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)		
図名	昭和町5丁目歩道橋 鋼部材補修工詳細図		
縮尺	図示	図案番号	16 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備課<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 橋台支承部補修詳細図

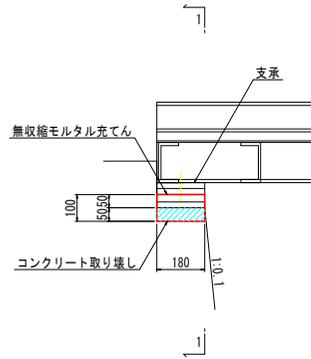
A1, A2, A3橋台

A1橋台詳細図 S=1:10

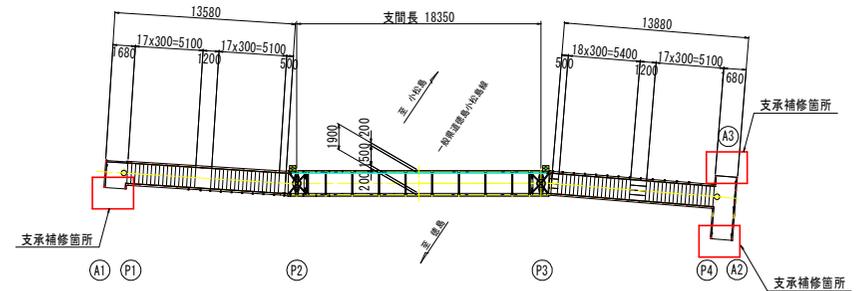
正面図 (1-1)



側面図 (2-2)

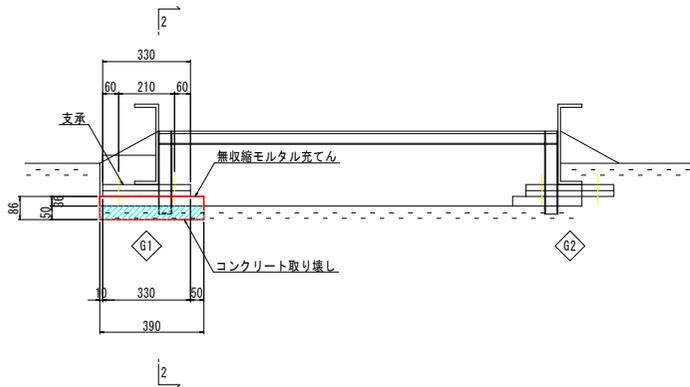


位置図 S=1:200

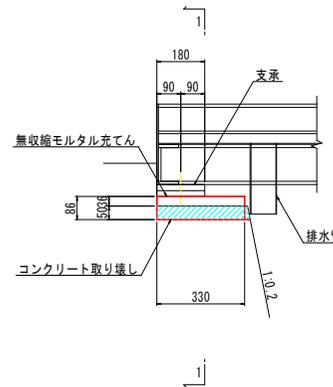


A2橋台詳細図 S=1:10

正面図 (1-1)

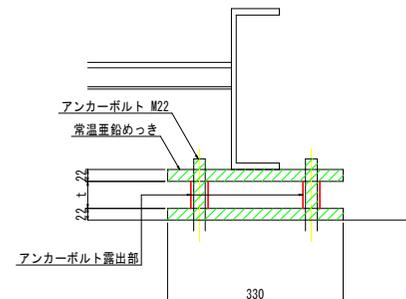


側面図 (2-2)



支承防錆処理詳細図 S=1:5

正面図



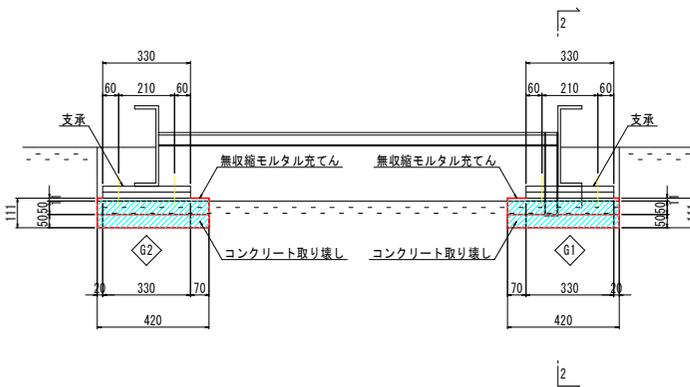
注記) 図は支承補修前の状態を示す。

常温亜鉛めっき塗装

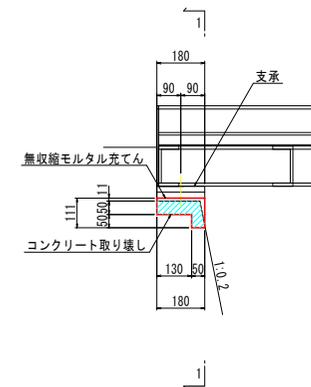
工程	塗布量 (g/m ²)	実塗布量 (g/m ² , 本/m ²)			塗膜厚 (μm)	
		ハケ	スプレー	エアゾール	ドライ	ウエット
素地調整		2種				
常温亜鉛めっき 1回目	250	300	325	1.5本	40	75
常温亜鉛めっき 2回目	250	300	325	1.5本	40	75
合計	500	600	650	3.0本	80	---

A3橋台詳細図 S=1:10

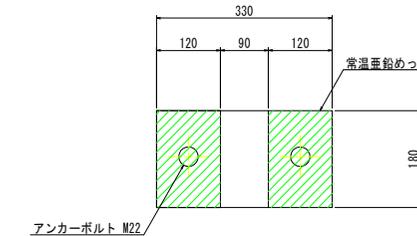
正面図 (1-1)



側面図 (2-2)



平面図



注記)

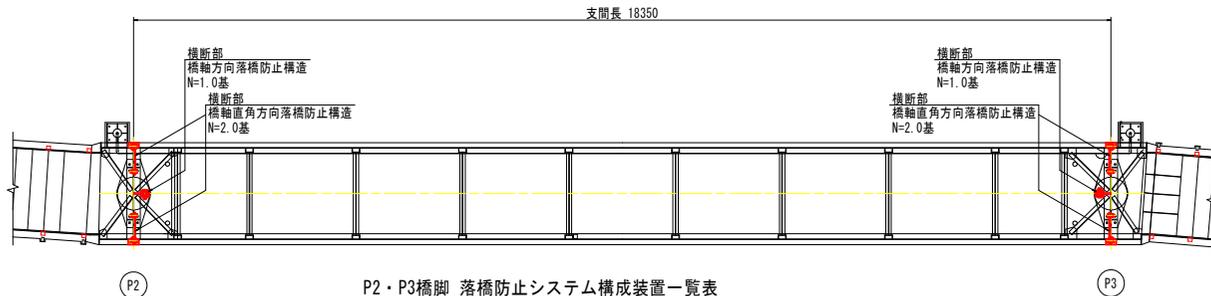
1. 施工前に調査を実施し、施工範囲及び施工数量について協議を行うこと。
2. 支承補修時の無収縮モルタル打設寸法は現地測定後決定すること。
3. 支承部は露出したアンカーボルトを含め可能なケレンを施し、常温亜鉛めっきを施すこと。
4. 常温亜鉛めっきは、刷毛塗りが困難と判断した場合は、エアゾールスプレーによる塗布とすること。

実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島線 (昭和町5丁目歩道橋) 徳・昭和 歩道橋修繕工事		
路線名等	徳島小松島線		
工事箇所	徳島市昭和町 (昭和町5丁目歩道橋)		
図面名	昭和町5丁目歩道橋 橋台支承部補修詳細図	図番	17 / 19
縮尺	図示	図番	17 / 19
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

昭和町5丁目歩道橋 落橋防止構造詳細図(1/2)

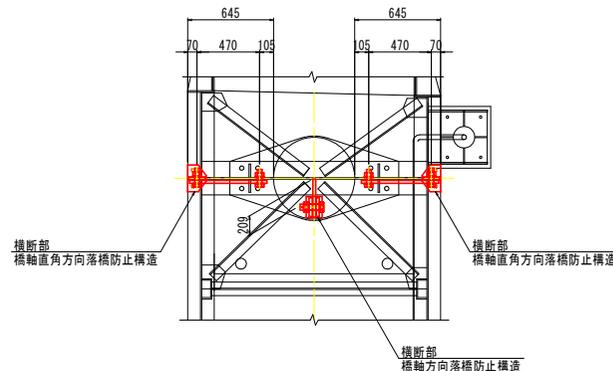
平面図 S=1:50



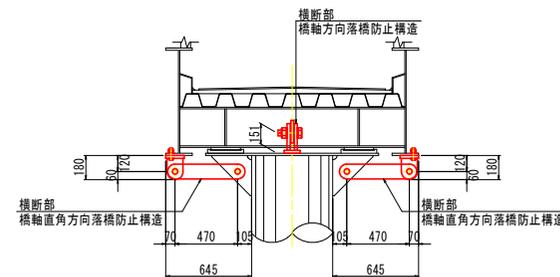
P2・P3橋脚 落橋防止システム構成装置一覧表

装置名称	型式	規格	数量
橋軸方向落橋防止構造	ピン式連結板	t=22mm(SM400), B.N M42	1基 x 2箇所
橋軸直方向落橋防止構造	ピン式連結板	t=22mm(SM400), B.N M36	2基 x 2箇所

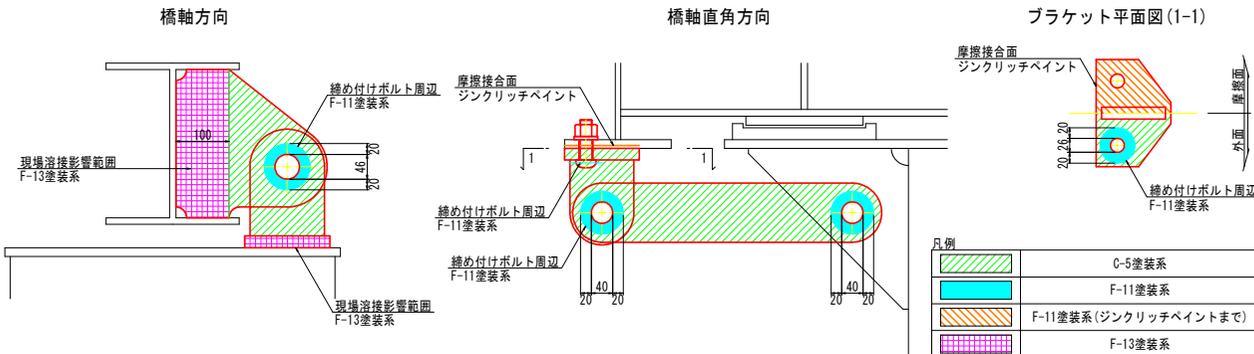
橋脚部平面図 S=1:20



橋脚部正面図 S=1:20



落橋防止構造塗分け模式図 S=1:5



凡例	塗装系
[Green hatched]	C-5塗装系
[Blue hatched]	F-11塗装系
[Orange hatched]	F-11塗装系(ジンクリッチペイントまで)
[Purple hatched]	F-13塗装系

制作鋼部材 塗装仕様 C-5塗装

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔	
工場鋼	素地調整	プラスト処理 ISO Sa2 1/2		4時間以内	
	プライマー	無機ジンクリッチプライマー	160		15
橋梁製作工場	2次素地調整	プラスト処理 ISO Sa2 1/2		6ヶ月以内	
	防食下地	無機ジンクリッチペイント	600	75	
	ミストコート	エポキシ樹脂塗料下塗	160	-	2日~10日
	下塗	エポキシ樹脂塗料下塗	540	120	1日~10日
	中塗	フッ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日~10日
	上塗	フッ素樹脂塗料上塗	140	25	1日~10日

注.1) 塗装使用量はスプレーの場合を示す。
注.2) プライマーの膜厚は総合膜厚に加えない。
注.3) 製作工場におけるプライマーは膜厚にて管理する。

現場塗装仕様 F-11塗装

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔	
工場鋼	1次素地調整	プラスト処理 ISO Sa2 1/2			4時間以内	
	プライマー	無機ジンクリッチプライマー	スプレー	160		(15)
工場製作	2次素地調整	プラスト処理 ISO Sa2 1/2			6ヶ月以内	
	防食下地	無機ジンクリッチペイント	スプレー	600	75	
現場	素地調整	動力工具処理 ISO St3			1年以内	
	ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー (はけ-ローラー)	160 (130)	-	4時間以内
	下塗	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	スプレー (はけ-ローラー)	1100 (500x2)	300	1日~10日
	中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗	スプレー (はけ-ローラー)	170 (140)	30	1日~10日
	上塗	ふっ素樹脂塗料上塗	スプレー (はけ-ローラー)	140 (120)	25	1日~10日

注.1) 塗装使用量: スプレーとし、()ははけ-ローラー塗りの場合を示す。
注.2) プライマーの膜厚は総合膜厚に加えない。
注.3) 製鋼工場におけるプライマーは膜厚にて管理する。
注.4) 母材と添接板の接触面は、製作工場の無機ジンクリッチペイントまで塗布する。
注.5) 超厚膜形エポキシ樹脂塗料を適用することで防食性の向上と工期短縮を図ることができるが、一般面と比べて仕上がりが外観は劣る。
注.6) 防せい処理ボルトの場合は、添接板を含め高力ボルト頭部にミストコートから塗布する。
注.7) 防せい処理ボルトを使用しない場合は、高力ボルト頭部に素地調整後、有機ジンクリッチペイント 240g/m²x2回(はけ塗り、塗装間隔は1日~10日)を塗装した後、添接板も含め、ミストコートから塗布する。

現場塗装仕様 F-13塗装

塗装工程	塗料名	塗装方法	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔	
現場	素地調整	プラスト処理 ISO Sa2 1/2			4時間以内	
	防食下地	有機ジンクリッチペイント	(はけ-ローラー)	600 (300x2)		75
	下塗	変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー (はけ-ローラー)	240 (200)	60	1日~10日
	下塗	変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー (はけ-ローラー)	240 (200)	60	1日~10日
	中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗	スプレー (はけ-ローラー)	170 (140)	30	1日~10日
	上塗	ふっ素樹脂塗料上塗	スプレー (はけ-ローラー)	140 (120)	25	1日~10日

注.1) 塗装使用量: スプレーとし、()ははけ-ローラー塗りの場合を示す。

実施設計図面

工事名	R7橋土 徳島小松島橋(昭和町5丁目歩道橋) 橋-昭和 歩道橋修繕工事				
路線名等	徳島小松島橋				
工事箇所	徳島市昭和町(昭和町5丁目歩道橋)				
図面名	昭和町5丁目歩道橋 落橋防止構造詳細図(1/2)				
縮尺	図示	図面番号	18 / 19		
会社名					
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>				

注記

1. 落橋防止構造の形状は、現地に実測後決定すること。
2. 図面と既設寸法に差異がある場合は、適宜変更のこと。
3. 固定ブラケットの寸法を変更する場合は、構造計算を再度行い、応力値に問題がないことを検証すること。

